

株式会社 4°Cホールディングス

YONDOSHI HOLDINGS INC.

2021年7月7日

(証券コード: 8008、東証一部)

2022年2月期第1四半期決算概要

- ・ 連結業績は、アパレル事業の好調により大幅増収増益。
- ・ ジュエリー事業は、当期間の緊急事態宣言の対象地域が限定的であったことから増収も、前年同期に一部特別損失に計上していた人件費の反動増により大幅減益。
- ・ アパレル事業は、デイリーファッション「パレット」の好調な推移や、アパレルメーカー事業の経営効率改善等に取り組んだことにより大幅増収増益。
- ・ 3回目の緊急事態宣言の影響により第2四半期累計期間および通期の業績予想を修正、通期業績予想は増収増益の見通し
- ・ 年間配当金は2円増配の83円、連続増配へのこだわりを堅持するなか11期連続増配を予定。

株式会社4°Cホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役会長・CEO 木村祭氏）はこの度、2022年2月期第1四半期決算（2021年3月1日から2021年5月31日まで）を発表いたしましたので、概略のご報告をいたします。

1) 連結業績概況

(百万円、%)	2021年2月期 第1四半期	2022年2月期 第1四半期	前年同期比
売上高	7,850	8,717	+11.0%
営業利益	225	321	+42.6%
経常利益	356	499	+40.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	132	258	+95.3%

1株当たり四半期純利益 12円08銭（前期6円11銭）

期中平均株式数（連結）21,420,267株

のれん償却前営業利益 2022年2月期第1四半期445百万円（前期349百万円）

流通業界は、外出自粛要請や、店舗の休業・時間短縮営業の影響を受けたことに加え、雇用・所得環境の悪化により消費者マインドが更に冷え込んだことから、個人消費は低迷しており、先行き不透明な状況が続いています。このような状況のなか、当社グループは、第6次中期経営計画初年度となる2021年度において、企業価値の向上を目指し、事業ご

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号
 設立：1950年5月
 資本金：24億8,652万円
 事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
 ウェブサイト：<https://yondoshi.co.jp/>
 問い合わせ先：(株)4°Cホールディングス 財務部
 TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-3296
 e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

との重点課題に取り組んできました。

その結果、当第1四半期の売上高は87億17百万円（前年同期比11.0%増）、営業利益は3億21百万円（前年同期比42.6%増）、経常利益は4億99百万円（前年同期比40.2%増）、四半期純利益は2億58百万円（前年同期比95.3%増）となりました。

■ジュエリー事業

売上高 37億64百万円（前年同期比10.3%増）

営業利益 85百万円（前年同期比43.6%減）

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、当第1四半期連結累計期間も緊急事態宣言の発出がなされたことを受けて、大規模な休業、時間短縮営業を実施することとなりましたが、前年同期に比べて対象地域が限定されていたことから、売上高は前年同期を上回りました。

■アパレル事業

売上高 49億53百万円（前年同期比11.6%増）

営業利益 3億49百万円（前年同期比80.4%増）

デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アージュは、新店効果やアイテムの拡充、販促施策の強化により売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

アスティグループは、コロナ禍によるイベントの縮小や需要の停滞もあるなか、経営効率の改善に継続的に努めました。

2) 2022年2月期第2四半期累計期間および通期の連結業績見通し

第2四半期累計期間

(百万円、%)	2021年2月期 第2四半期 累計期間	2022年2月期 第2四半期累計 期間(当初計画)	2022年2月期 第2四半期累計 期間(修正予想)	計画比	前年 同期比
売上高	17,980	19,500	18,000	△7.7%	+0.1%
営業利益	1,043	1,250	500	△60.0%	△52.1%
経常利益	1,283	1,500	800	△46.7%	△37.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	603	950	300	△68.4%	△50.3%

1株当たり予想四半期純利益 14円01銭
期中平均株式数(連結) 21,420,267株

通期

(百万円、%)	2021年2月期 (実績)	2022年2月期 (当初計画)	2022年2月期 (修正予想)	計画比	前期比
売上高	39,449	42,000	40,500	△3.6%	+2.7%
営業利益	2,767	3,350	2,800	△16.4%	+1.2%
経常利益	3,195	3,700	3,300	△10.8%	+3.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,622	2,500	2,200	△12.0%	+35.6%

1株当たり予想当期純利益(通期) 102円71銭
期中平均株式数(連結) 21,420,267株
のれん償却前EPS 125円89銭

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号
設立：1950年5月
資本金：24億8,652万円
事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
ウェブサイト：<https://yondoshi.co.jp/>
問い合わせ先：(株)4°Cホールディングス 財務部
TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-3296
e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

2021年4月12日に公表しました2022年2月期の業績予想につきましては、2021年1月7日に発出された2回目の緊急事態宣言が2021年3月21日をもって解除されたことから、当面はコロナ禍の影響を受けながらも緩やかに回復することを想定しておりました。

しかしながら、4月中旬には再度新型コロナウイルス感染症の感染者が急拡大し、2021年4月25日には3回目の緊急事態宣言が感染拡大地域に発出されたことを受け、当社の主力であるジュエリー事業は最大65店舗が休業となるなど、客数の大幅な減少に見舞われました。

これらの状況を踏まえ、第2四半期累計期間および通期の業績予想を修正いたしました。

なお、修正後の通期業績予想は増収増益を見込んでおります。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

3) 当期の配当

年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 期 実 績	—	40.50	—	40.50	81.00
当 期 予 想	—	41.50	—	41.50	83.00

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、利益配分に関する基本方針として安定的・継続的な配当と、機動的な自己株式の取得を実施すること等による利益還元の水準向上を掲げております。そして、将来における1株当たり年間配当100円の達成に向け、連続増配へのこだわりを堅持しております。

2022年2月期配当予想については、上記方針に基づき株主還元の水準向上を実現するため、中間配当予想、期末配当予想ともに41円50銭の年間83円とし、11期連続増配の達成を目指します。

以上

本 社 : 東京都品川区上大崎二丁目19番10号
設 立 : 1950年5月
資 本 金 : 24億8,652万円
事 業 内 容 : ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
ウェブ サイト : <https://yondoshi.co.jp/>
問 い 合 わ せ 先 : (株)4°Cホールディングス 財務部
TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-3296
e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp